

歩こう会 歴史のアルバム 第60回

平成 13 年 (2001 年) 3 月 27 日 (火) 参加者 74 名

大阪 南大阪 上ノ太子駅・通法寺跡・河内源氏三代の墓・銀屋・壺井八幡宮・大黒寺・河内ワイン館・西淋寺・白鳥神社・近鉄古市駅



河内ふるさとのみち

史跡 通法寺跡

羽曳野市壺井は河内源氏の発祥の地として知られていますが、この壺井通法寺は、長久4年(1043年)に河内国司であった源頼信が小堂を建てたことから始まります。前九年の役(1051~62年)の時、東北地方で活躍した源頼義が浄土教に帰依し向弥陀仏を本尊としてから河内源氏の菩提寺となり源氏の隆栄と共に栄えました。

南北朝時代(約700年前)には、戦火にあい建物を焼失しましたが江戸時代になって源氏の子孫・多田義直が5代将軍綱吉に願い出て柳沢吉保らが會講奉行となって再建しました。ところが、明治時代の廃仏毀釈により現在のように、山門・鐘楼などを残すだけとなってしまいました。

なお、ここには源頼義の墓があり東方約200mの丘陵にはその父・頼信と子義家の墓もあります。

Nationally Designated Historic Site
TSUHOUI TEMPLE
 Designated in 1967.

This temple was founded by Minamoto-no-Yorinobu in 1043, and after lete the 11th century, when Minamoto-no-Yoriyoshi donated the statue of Amitada, the